

2025年4月25日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「R&Iファンド大賞2025」において最優秀賞9つを含む合計15の賞を受賞

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)は本日、株式会社格付投資情報センター(R&I)が選定する「R&Iファンド大賞2025」において、3部門で合計15の賞を獲得したことをお知らせします。



昨年度に続き今年度のアワードでも、国内外の株式から債券、REITやバランス型と、幅広い資産クラスの当社ファンドが受賞しました。中でも、投資信託20年部門で最優秀賞、および投資信託10年部門で優秀賞を受賞した「J-REITオープン(年4回決算型)」は18年連続の受賞となり、全受賞ファンドの中で最も長期間連続で受賞しています。また、投資信託20年部門および投資信託10年部門で最優秀賞を獲得した「情報エレクトロニクスファンド」や投資信託10年部門の「小型ブルーチップオープン」、投資信託部門の「野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)」、「野村未来トレンド発見ファンド 愛称:先見の明」は、近年他アワードでも複数の受賞歴を有するファンドで、良好な運用実績等により、高く評価されています。

日本政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用ビジネスの高度化が求められる中、当社は今後も、世界のお客様から選ばれる、日本を代表する運用会社になることを目指して、競争力のある商品・サービスを投資家の皆様に提供していきます。

以上

＜投資信託20年部門＞

カテゴリー	賞名	ファンド名
国内株式テクノロジー関連	最優秀賞	情報エレクトロニクスファンド
外国株式バリュー	最優秀賞	グローバル・バリュー・オープン
北米株式グロース	最優秀賞	米国 NASDAQ オープン B コース
国内 REIT	最優秀賞	J-REIT オープン(年 4 回決算型)

＜投資信託10年部門＞

カテゴリー	賞名	ファンド名
国内中小型株式	優秀賞	小型ブルーチップオープン
国内株式テクノロジー関連	最優秀賞	情報エレクトロニクスファンド
外国株式バリュー	最優秀賞	グローバル・バリュー・オープン
国内REIT	優秀賞	野村Jリートファンド J-REITオープン(毎月決算型) J-REITオープン(年4回決算型) J-REITオープン(資産成長型)

＜投資信託部門＞

カテゴリー	賞名	ファンド名
外国株式グロース	最優秀賞	野村未来トレンド発見ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 愛称:先見の明 野村未来トレンド発見ファンド Dコース (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型 愛称:先見の明
北米株式バリュー	優秀賞	米国バリュー・ストラテジー・ファンド Bコース
アジア株式 マルチカントリー	優秀賞	アジア好配当株投信
テクノロジー関連外国株式	優秀賞	野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)
外国債券 アンコンストレインド	最優秀賞	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Bコース 野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Dコース
米国ハイイールド債券	最優秀賞	米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型 米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型
バランス型(債券中心)	優秀賞	マイストーリー分配型(年6回)Bコース

R&I ファンド大賞 2025 について

「R&I ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

選考方法:「投資信託部門」は過去3年間、「投資信託10年部門」は過去10年間、「投資信託20年部門」は過去20年間を選考期間としている。選考に際してはシャープレシオによるランキングに基づき、最大ドローダウン、償還予定日までの期間、残高の規模等を加味したうえで選出している。選考対象は国内籍公募追加型株式投信とし、確定拠出年金専用およびSMA・ラップ口座専用は除く。評価基準日は2025年3月31日。

<野村アセットマネジメントからのお知らせ>

■投資信託に係るリスク・費用

【ご注意】

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

【投資信託に係るリスクについて】

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

【投資信託に係る費用について】

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2025年4月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 ※一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

上記は、ファンドのご紹介を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。記載事項は作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。記載のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。上記は過去の一定期間の実績が評価されたものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第373号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会